

# 神宮大麻のまつり方

## まつり方

神宮大麻は、一般的には神棚に納めておまつりします。納めるところが一つの場合は、一番手前に神宮

大麻、その次に氏神さま、その次に崇敬されている神社のお神札という順におまつりしてください。三つの場合には、真ん中に神宮大麻、向かって右に氏神さま、左に崇敬神社のお神札を納めましょう。もし神棚が

なければタンスや戸棚の上をきれいにしておまつりしてもよいでしょう。その場合は、これらの例にならつておまつりしてください。

各地の神社のお神札を一緒におまつりすることを戸惑う方がいますが、天の石屋戸のものがたりにある通り、神々がそれぞれのおちからを発揮してお守りくださいますので、まったく問題はありません。

### お供えするもの

お神札をまつるには、米や酒、塩、水などをお供えし、左右に榊を立てるのが一般的ですが、おまつりする神棚やスペースに合わせて調整してください。



# 家庭の神棚

神棚は、南または東向きみなみやがたの明るい場所ところで、目線より上の位置に取り付けます。社殿みやげだの造りをした宮型みやがたが一般的な形ですが、壁掛け式や洋室向けなど、いろいろな種類があります。

一番大切なことは、神さまを信じ、敬い、今ある日々の暮らしに感謝する心です。まずは手を合わせることから始めてみてはいかがでしょうか。

神棚はご社頭や神具店のほか、デパートやホームセンター、インターネットでもお求めになれます。



### 崇敬神社

地元の氏神さま以外に信仰する神社です。複数の神社でお神札を受けた場合、重ねておまつりすることになります。その順番に決まりはありません。

